

不登校初期対応の徹底を！

最初の3日間

H23年度不登校発生率(千人あたり)

	小学校	中学校
岡山県	5.5	29.2
全国	3.3	26.4

2学期のスタートは、暑さや生活リズムの変化から欠席者が増加しやすいときです。児童生徒によっては、欠席が続く学校へ行きづらくなることも考えられます。不登校の未然防止に向け、初期対応の徹底が大切です。

管内の問題行動調査によると、不登校の児童生徒数が6月から大幅に増えてきています。

初期対応(欠席者への対応として)

早期発見・早期対応: 欠席し始めてから最初の3日間の取組

1日目: 家庭連絡。様子を聞き、状況によって病気がどうかを確認する。

2日目: 家庭連絡。欠席理由の再確認。心配な気持ちも伝える。

**3日目: 家庭訪問。本人・保護者と話して様子の確認をする。
学年団等複数での情報共有。役割分担をして対応を始める。**

相談体制は
万全ですか？

不登校児童生徒に対して相談に
応じられていない割合
小学校 23%
中学校 32%



組織的な対応を
担任任せにせず、情報の共有・役割分担はすぐにできますか？

前年・1学期までの欠席状況の把握を
不登校の経験や欠席日数の多かった児童生徒を把握していますか？

